

くろす 黒須としたか

活動レポート

田園海浜文化都市宣言

CROSS通信



無所属

事務所: 大網白里市大網33-8サンモア内(トップマート近く)

電話 0475-73-4126(ナミヨイフロ) 自宅電話 0475-73-8615

http://ooamicross.main.jp/ Eメール:ooamicross@ybb.ne.jp

市役所庁舎エレベータ設置、ようやく前進

バリアフリー法違反の現市役所庁舎

私は令和2年以降、エレベータ設置工事を一刻も早く行うことを提案してきた。また庁舎増改築についても必要な工事は一括して行うことで事業費が削減され、工期の短縮が図れることなどについて、本会議だけでも7回にわたり質問や提案をしてきました。姉妹町の中之条町では、二つあった階段の一つを利用してエレベータを設置し、併せて議会棟のバリアフリーを進

め、議場の傍聴席に車イス用スペースを設置した。

千葉県内の市にある三階以

上の市役所庁舎でエレベータがないのは本市だけだ。

様々な事例を取り上げ、市の説得を試みてきたが、これまでの財政課長の答弁では「エレベータ設置は必要ではあるが、まずは1期工事をやりたい」とし、エレベータ設置工事までを一括して行うことを拒否した。市はバリアフリー法の趣旨を理解していない。現庁舎が違法であることの認識が足りない。

不自然な入札を議会が不承認

市は耐震工事などの庁舎増改築を進めていたが、六月の第二回定例議会では工事の入札結果を不承認し、入札工事の契約案が否決された。低入札調査基準額と落札価格が一円単位まで同じ結果で、あまりに不自然な入札結果を議会に承認しなかった。この結果を受け、市は工期の見直しなどを進め、4期に分けて行う予定だった工事を2期に組み替え、新たな入札

を進める予定とした。

今回の市の方針変更は、まさに黒須がこれまで4年にわたがり提案してきた通りになった。この3年余り、市はいったい何をしてきたのか。大いに反省が必要ではないか。

庁舎「増築」は必要か

新2期工事では、プレハブ庁舎の増築が計画されている。人口減少にはつきりと移行したなかで庁舎増築が必要なのか。工事が高騰している現状では、建設基金の十億

円をはるかに超える建設費になる可能性もある。増改築しても改築しない部分は古いままだから、何年かしてまた改築が必要になる。

例えば図書室を民間施設に移転すれば、保健文化センターの空きスペースに庁舎を拡げることができる。庁舎増築を大幅に延期するなかで、財政的に余裕がきたら新築することも考えられるだろう。数十年単位で維持費や改築費を計算すれば省エネ庁舎などでコスト削減が出来るのではないか。

市の財政指数は千葉県最低 経常収支比率悪化、道の駅建設は必要か

物価高と増税政権で、市民の暮らしが厳しいにもかかわらず、地方自治体が防波堤の役割を果たせていない。市議会も市政をチェックできていないと言いたい状況だ。

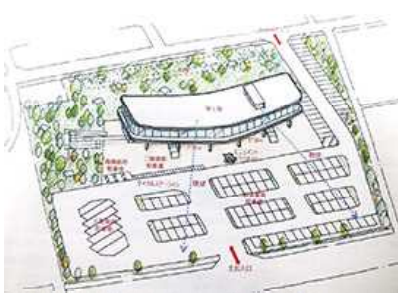
九月二十七日に閉会した第三回定例議会では、前年度(二〇二二年度)決算審査が行われ、認定された。四年前の二〇一八年度決算で九八・七%だった経常収支

比率が、二二年度は九九・五%となり、財政の硬直化がますます進んでいる。千葉県内では本市の数値がワースト一位だ。

経常収支比率とは、市の財政のうち人件費や扶助費、公債費など縮減することが容易ではない義務的経費の割合を表し、市財政の弾力性を判断するための指標だ。この数値が約九九・五%なので、投資

的経費に使える予算はわずかに〇・五%しかない。

一般会計の市債残高は、ピークを過ぎたものの約一三六億円、償還額が一六億円を超え年々増えている状況だ。市の貯金である財政調整基金は一五億円しかなく、住民サービスが縮小され続けている。このような逼迫した財政状況下、一円たりとも無駄遣いは許されない。



建設費8億円、幻に終わったかつての道の駅計画

このほか道の駅関連予算が可決されたが、以前にすすめていた道の駅計画は全くの無駄になった。

これまでかかったコンサルタント費や職員人件費など数百万円を無駄にして市民に謝罪もなく新たな計画を進めて良いのか大変疑問に思う。

みんなで未来をつくろう！

黒須としたか・プロフィール
1967(S42)年1月16日生まれ。
大網小、大網中、長生高卒業
千葉大学法経学部卒業
会社員・印刷店経営を経て、
2003年町議会議員初当選
2014年市長選挙立候補
2019年市議会議員5期目当選
家族：妻 息子2人 保護猫2匹
趣味：将棋・登山・料理・読書



民間施設利用で図書館の充実を

富津市ではイオンモール内に市の関連施設があり、今年四月一日には市立図書館が新設オープンした。富津市立図書館整備基本計画によると、独自に図書館建設する場合は12億円かかるところ、イオンモール内に設置すると1億5千万円で済み、「初期導入費用が大きく抑えられる」とのことだ。

このように市庁舎や図書館などの公共施設を自前のビルに持たなくても良いという事例は、人口減少社会において今後はますます多くなるのではないか。

アマリイなどの商業施設を



富津市立図書館

安全な給食と給食費の無償化を

市議会では学校給食費の保護者負担の軽減を求める陳情を不採択にした。委員会では採択されていたので本会議で逆転の不採択にびっくりした。反対したのは議長を除く自民、公明、創政の3会派。

市では給食費に5500円、6600円の助成をしているが、保護者負担総額（中学校で57200円）からするとわずかな額にすぎない。千葉県内ですでに12の自治体が無償化している。

市議会は学校給食費の保護者負担の軽減を求める陳情を不採択にした。委員会では採択されていたので本会議で逆転の不採択にびっくりした。反対したのは議長を除く自民、公明、創政の3会派。

市では給食費に5500円、6600円の助成をしているが、保護者負担総額（中学校で57200円）からするとわずかな額にすぎない。千葉県内ですでに12の自治体が無償化している。

「もの言う議員」が必要です。

少し前「もの言う知事」とか「もの言う株主」という言葉が、よく聞かれました。一方「もの言う議員」という言葉はあまり聞きません。国会では「もの言う議員」は当たり前だからだと思います。

ところが地方議会では「もの言う議員」は少ない。大網白里市議会でも同様です。議案の審議も予算の審査も意見があまり出ず、反対討論も賛成討論もほとんど行われません。少なくとも反対する場合は反対意見を表明して説明責任を果たすべきです。

政務活動費や選挙助成を受けない唯一の議員です。

教育・子育て支援より一層の充実を！

いま、道の駅を作っている場合か？

道の駅計画が再び動き出した。道の駅検討委員会が作られてしまった。市長はこれまでの説明不足に反省を述べたが、それではすまされない。コンサルタント等に使った405万円や職員が費やした労働が無駄になったことを謝罪すべきだ。

十年前の基本計画書では「キラークンテンツがない」「有名シェフが来ても採算が合わない」と厳しいものだった。やめた方がいいとすら読めるものだった。これに対しても何の説明もなくお手盛りの検討委員会設置は許されない。

遅れる防災・浸水対策

九月の線状降水帯をともなう豪雨で市内各地で大きな被害があった。外房線が止まり、大網駅は封鎖され、市内保育園も床上浸水の大きな被害を受けた。

市議会でも「豪雨による減災対策のため早期のインフラ整備等を求める決議」を全議員連名で決議した。

一方、津波避難対策も遅々として進んでいない。全く無計画で高額な津波避難タワーや築山の建設で予算を使い果たしてしまったのか？

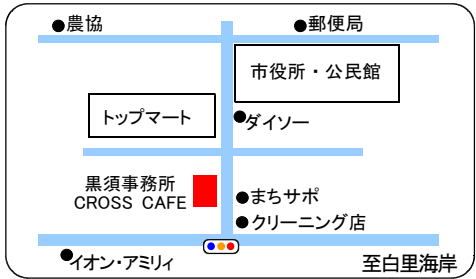
生活道路の補修や整備にかける予算も年々減らされている。交通安全標識などの予算も同様だ。通学路の管理も行き届いているとは言えない。

限りある税金をどのように使うか、しっかりと効果と優先度を検証して事業を進めて欲しい。

永田駅トイレ存続を！

永田駅トイレが閉鎖され使えなくなった。市はJR東日本と二年にわたり交渉してきたが市民に秘密にしていた。

JR側からはトイレの外側の土地を含む譲渡を打診されたが市はこれを断り、交渉が終結したことなどが黒須の情報公開請求で判明した。市はもつと粘り強く交渉し、トイレを存続させる必要があった。市はあらためてトイレ存続に向けて大至急JR東日本と交渉を再開すべきだ。暫定的に経費を市が負担してでも、閉鎖が既成事実とならぬよう一刻も早い再開を望む。



交流スペース
クロスカフェがオープン！
午前10時半～午後6時
トップマートの近く
電話：73-4126
ご気軽にお越しください

あれこれ

▼政治倫理条例の制定を求める陳情が不採択になった。議会には社長名義を家族に変更して公共事業を請け負う議員がいる。兼業禁止規定に抵触する脱法的行為だ。政治倫理条例を制定し、議員や家族が公共事業を請け負えないようにする必要がある。▼雨どいを利用し雨水タンクを作った。▼雨どい専用用品も売っているがホームセンターにある道具で格安に作った。この夏はプランターのバジルの水やりに使った。断水対策もなる。▼我が家の保護猫が15歳になった。とても元気だ。

